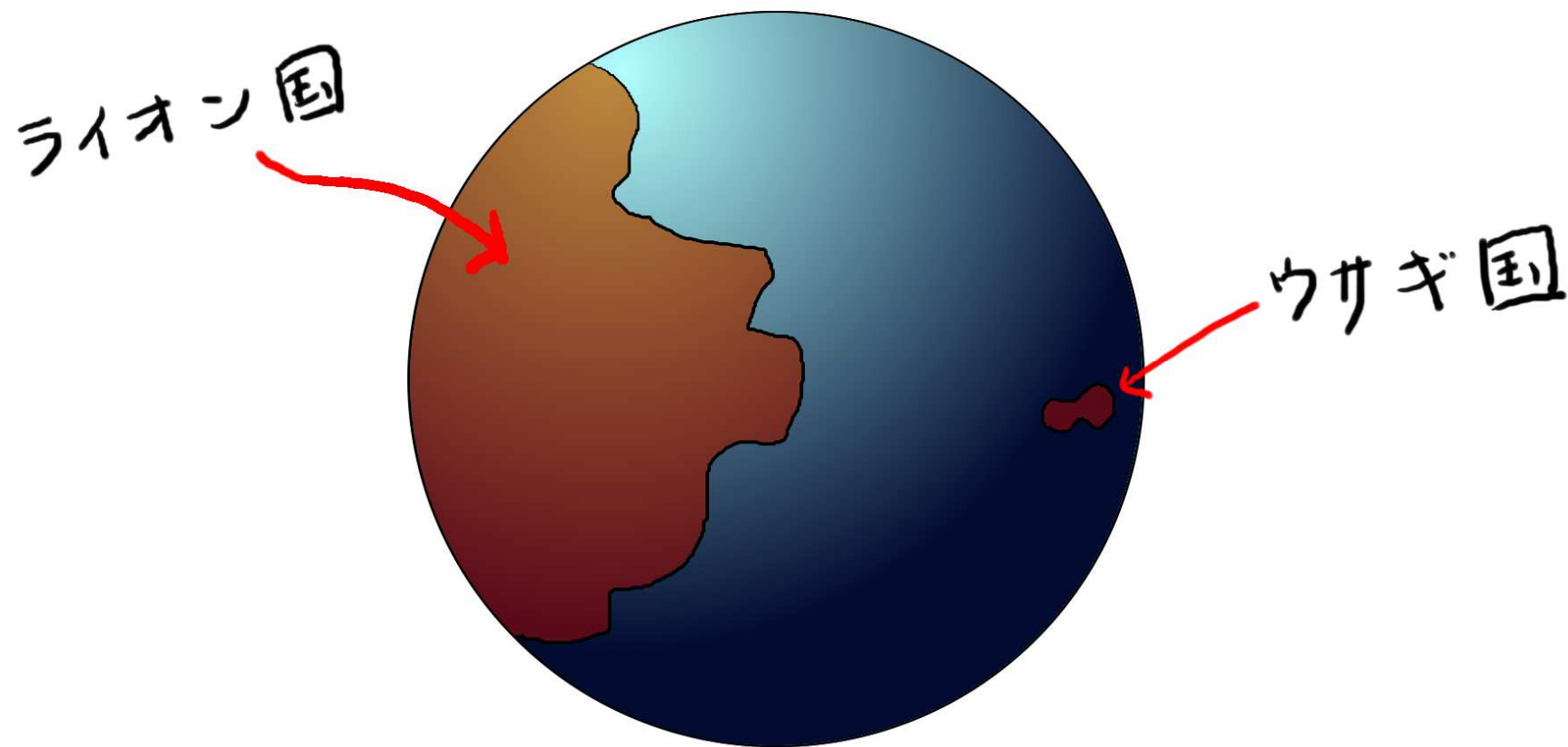


# 銃口の前

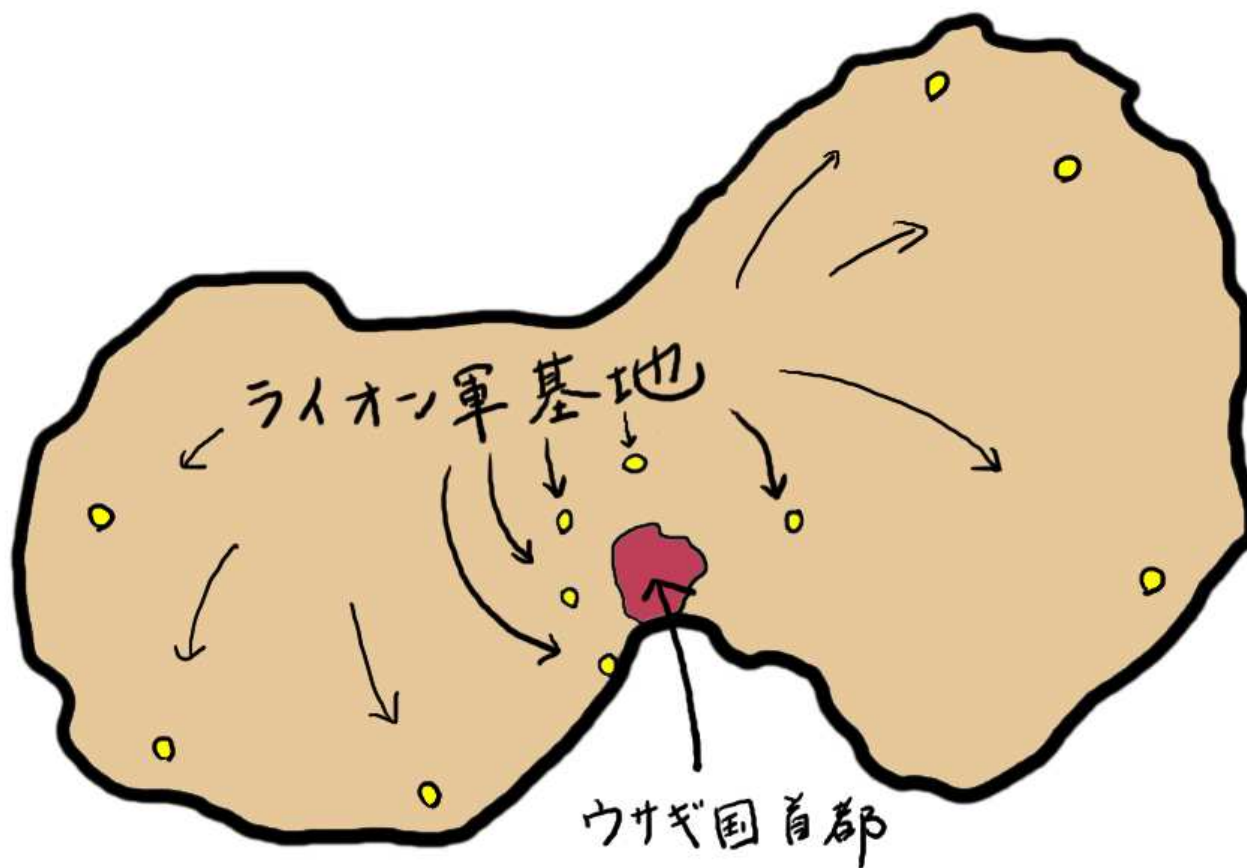


東郷 潤

遠い宇宙のある星に、ライオンさんが住むライオン国と、ウサギさんが住むウサギ国がありました。



ウサギ国にはライオン国の軍隊が点在しています。特にウサギ国の政治の中心部は、ライオン軍の基地にすっかり囲まれていました。



ウサギ国の現総理大臣は、ライオン国の言いなりの人でした。そこでウサギ国の新しい総理大臣を決めよう  
と選挙が行なわれることとなりました。



ウサギ国の人々も選挙に向けて、あちらこちらで熱い議論を交わしています。





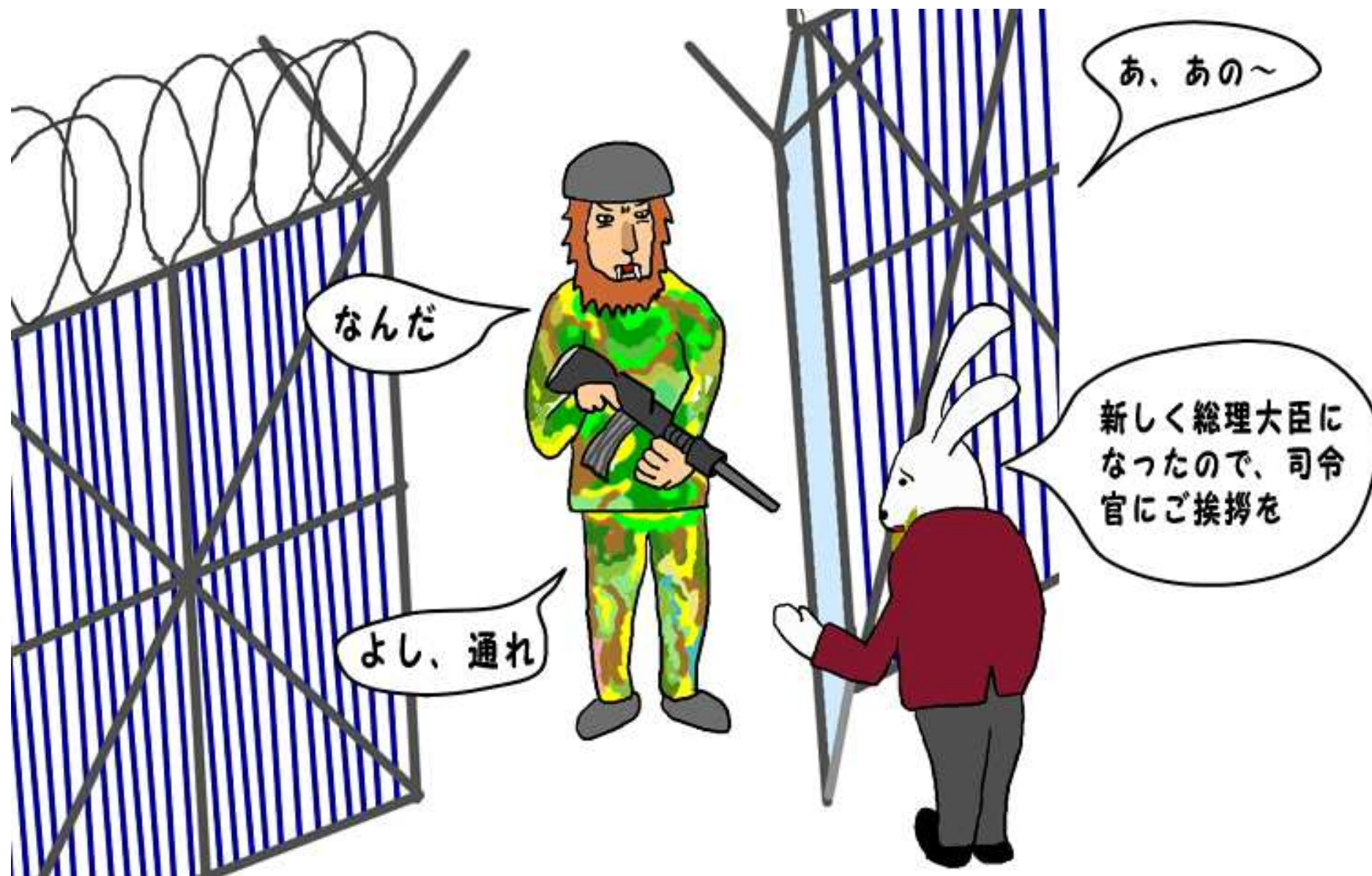
投票の結果、新しい総理大臣が選ばれました。彼はウサギ国の国益を守ることを誰よりも強く主張したのです。

バンザイ～イ！

もうライオン国の言いなりにはならないぞ！



さてウサギ国の新しい総理大臣は、ライオン軍の基地に挨拶に行きました。











し、司令官。はじめまして。  
選挙の結果、私がウサギ国  
の総理大臣になりました

そ、それでウサギ国の  
国益を・・・

い、いえ、なんでもありません。  
ライオン国の国益が全てです！！

ほ～、偶然だな。  
おまえの前任者も同じことを言っていたよ



# 銃口の前に、民主主義はありません

な、なんでも  
ご命令ください！

協力者には金を  
ばらまきます

国民もマスコミも  
黙らせます！

逆らう奴は、  
逮捕します



## あとがき 一絵本「銃口の前」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2013